

8月は平和月間です 平和について考えてみませんか

本市では、平成3年3月20日に平和都市宣言、平成13年3月22日に非核平和都市宣言をしています。また、「世界平和はみんなの願い」と書かれた懸垂幕を皆さんの目につきやすい場所に常時掲示し、平和意識の向上を図っています。

平和月間に合わせ、多くの皆さんに戦争の悲惨さと平和の尊さについて考えてもらうため、イベントを開催します。ぜひご参加ください。

平和展

平和への願いを込めて、戦争の悲惨さを物語る貴重な資料を展示するとともに、戦争を体験された方の講演会を開催します。今年は『ちいちゃんのかげおくり』の物語と関連する実物資料(埼玉県平和資料館借用)など子ども向けの展示もあり、幅広い世代が興味を持てる内容となっています。

資料展示

【第1会場】

- ▶期 間 8月8日(木)～20日(火)※12日(月)・14日(水)を除く
- ▶時 間 午前9時～午後9時30分
- ▶場 所 コミュニティセンターみずしろ1階ギャラリー

【第2会場】

- ▶期 間 8月5日(月)～19日(月)
- ▶場 所 市役所正面玄関ロビー

サマージャンボ宝くじが発売されます

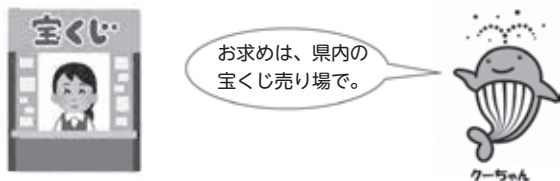
サマージャンボ宝くじ

- 1等…5億円×24本
- 前後賞…各1億円×48本
- ※発売総額720億円・24ユニットの場合

サマージャンボミニ

- 1等…3,000万円×70本
- 前後賞…各1,000万円×140本
- ※発売総額210億円・7ユニットの場合

- ▶発売期間 7月8日(月)～8月8日(木)
- ▶発売場所 全国の宝くじ売場および宝くじ公式サイト(<https://www.takarakuji-official.jp/>)
- ▶抽 選 日 8月23日(金)
- ▶問い合わせ (公財)埼玉県市町村振興協会 ☎048—822—5004



戦争体験者によるお話し会(小・中学生向け)

- ▶日 時 8月10日(土)午前10時30分～11時10分
- ▶場 所 コミュニティセンターみずしろ
- ▶講 師 高城三郎さん(元県立行田女子高等学校教諭)
- ▶定 員 30人(先着順)
- ▶申し込み 直接、電話、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により地域活動推進課



子どもたちによる“平和なまち”絵画展2024

市内小学校を通じて、「平和なまち」をテーマにした絵画作品を募集します。応募作品は11月ごろコミュニティセンターみずしろで展示します。詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

戦争体験談および写真や物品の提供の提供

本市では、戦争の記憶を風化させないため、戦争体験談や戦時中の写真などをまとめた「戦争記録集」を発行しています。引き続き、戦時中の状況を伝える写真、物品などを募集していますので、ご協力いただける場合は地域活動推進課までご連絡ください。また、戦争体験談の語り部登録者も併せて募集しています。

- ▶問い合わせ 同課協働推進担当(内線252)

一般コミュニティ助成事業(宝くじ助成)の申請を受け付けます

一般財団法人自治総合センターは、地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識の向上を目的に、宝くじの受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に必要な備品の整備に助成金を交付しています。

- ▶対 象 自治会などのコミュニティ組織
- ▶助 成 額 100万円～250万円
- ▶補 助 率 10分の10(10万円未満切り捨て)
- ▶対象備品 太鼓、みこし、法被、山車、テント、集会所備品など
- ▶そ の 他
 - ・書類提出後、審査を行い助成の可否を決定します。必ずしも「申請＝採択」となるものではありませんので、ご了承ください。
 - ・助成の決定は令和7年度当初となり、決定後、同年度中の事業実施となります。
- ▶申し込み・問い合わせ 地域活動推進課自治振興担当(内線251)

農家の皆さん カメムシにご注意ください

1月から2月に県が実施したチャバネアオカメムシなどの果樹カメムシ類越冬密度調査の越冬虫数が、過去10年間で最多であったことから、県内全域に病害虫発生予察注意報が発令されています。

また、稲の穂を加害するイネカメムシなども多く確認され、県内での発生地域も拡大傾向にあります。今後、7～9月も発生が続くことから、水田の観察が必要です。発生量が多い年は長期間にわたり飛来するため、必要に応じて追加の薬剤防除を行うなど防除対策に努めましょう。



チャバネアオカメムシ



イネカメムシ

【写真提供】埼玉県病害虫防除所

- ▶防除対策
 - ・果樹園などへの多目的防災網の設置
 - ・飛来を確認した場合の薬剤防除
- ▶農薬使用上の注意点
 - ・農薬は、ラベルの記載内容を必ず守って使用する。
 - ・農薬の使用回数、成分ごとの総使用回数、使用量および希釈倍数は使用ごとに確認する。
 - ・農薬を散布するときは、農薬が周辺に飛散しないように注意する。
- ▶そ の 他 県病害虫防除所ホームページで最新の発生情報が確認できます。<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0916/>
- ▶問い合わせ 農政課 ☎580—3013

住民基本台帳の一部の写しの閲覧者を公表します

令和5年度に住民基本台帳の一部の写しの閲覧を許可したものを公表します。

- ・住民基本台帳法第11条第1項によるもの…0件
- ・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの…9件

申請者(受託者)	委託者	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	閲覧に係る住民の範囲
株式会社タイム・エージェント 埼玉事業所 営業所長 鎌田孝次	県企画財政部計画調整課 課長 鈴木健一	令和5年度県民満足度調査	令和5年5月31日	谷郷3丁目、西新町
株式会社サーベイリサーチ センター 代表取締役 藤澤士郎	県県民生活部県民広聴課 課長 田辺勝広	令和5年度埼玉県政世論調査	令和5年6月20日	佐間3丁目、大字南河原
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房政府広報室 政府広報室長 中田昌和	食料・農業・農村の役割に関する世論調査	令和5年7月20日	大字白川戸
一般社団法人新情報センター 事務局長 山本恭久	内閣府大臣官房政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	国民生活に関する世論調査	令和5年8月30日	大字南河原
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	内閣府大臣官房政府広報室 政府広報室長 廣瀬健司	生活設計と年金に関する世論調査	令和5年9月7日	深水町
株式会社サーベイリサーチ センター 代表取締役 藤澤士郎	内閣官房孤独・孤立対策担当 室長 山本麻里	孤独・孤立の実態把握のための全国調査	令和5年9月21日	富士見町2丁目
株式会社サーベイリサーチ センター 代表取締役 藤澤士郎	内閣官房孤独・孤立対策担当 室長 山本麻里	孤独・孤立の実態把握のための全国調査②	令和5年10月13日	富士見町2丁目
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	東京大学社会科学研究所 所長 玄田有史	キャリアと技能形成に関する全国オンライン調査	令和5年11月15日	大字埼玉
一般社団法人中央調査社 会長 境克彦	同志社大学社会調査研究センター 社会調査研究センター長鄭躍軍	日本人の生活意識に関する調査	令和5年12月26日	押上町

- ▶問い合わせ 市民課窓口担当(内線244)